

を図る。

- イ 主 催 福島県教育委員会
- ウ 会 場 福島県教育センター
- エ 期間・参加人数
 

第1回	9月4日～6日	小学校	116名
		中学校	46名
第2回	9月8日～10日	小学校	119名
		中学校	47名

- オ 講 師  
福島少年鑑別所長 砂山延雄
- カ 指 導 者  
義務教育課長、主幹、指導主事、管理主事

- キ 研修内容
  - ㊦ 講 演
    - 問題行動をもつ児童生徒の実態と学校教育とのかかわり
  - ① 講義・演習
    - 中堅教員の職務に関するもの

④ 公立小・中・養護学校教職経験者研修会

- ア 目 的  
公立小・中・養護学校の教職経験5年の教員に対し、各教科等及び学級経営、生徒指導等の内容・方法について研修を行い、指導力の向上充実を図る。

- イ 主 催 福島県教育委員会
- ウ 会 場 福島県教育センター
- エ 期間・人数
 

第1回	6月12日～14日	小学校	48名
		中学校	16名
	6月19日～21日	小学校	42名
		中学校	17名
第2回	1月22日～24日	小学校	47名
		中学校	16名
	1月26日～28日	小学校	43名
		中学校	17名

- オ 講 師
  - 伊達郡飯野町教育委員会教育長 中村昌幸
  - 文教大学教育学部教授 木川達爾
- カ 指 導 者  
義務教育課長、主幹、指導主事、管理主事

- キ 研修内容
  - ㊦ 講 演
    - 教育と教師
    - 教育課程と指導
  - ① 講義・演習
    - 学級経営、生徒理解と指導上の諸問題
    - 指導計画及び評価問題の作成
    - 道徳、特別活動の内容と指導方法
    - 教職員の服務と勤務

⑤ 公立小・中学校新任教員研修会

- ◇ 一般研修
- ア 目 的  
公立小・中学校の新任教員に対して、学習指導、生徒指導並びに教職員の服務、勤務等について具体的な

研修を行い、その資質の向上を図る。

- イ 主 催 福島県教育委員会
- ウ 期間・会場
  - ㊦ 第1回 5月6日～8日 国立磐梯青年の家
  - 5月8日～10日 同上
  - ① 4月～1月 各教育事務所
  - ㊦ 第2回 2月2日～4日 福島県教育センター
  - 2月12日～14日 同上
  - 2月16日～18日 同上
  - 2月18日～20日 同上
  - 2月23日～25日 同上

- エ 参加人員  
昭和55年度公立小・中学校新任教員 474名

- オ 講 師  
郡山女子大学短期大学部教授 長谷川寿郎
- カ 指 導 者

- ㊦ 義務教育課  
課長、主幹、指導主事、管理主事
- ① 各教育事務所  
所長、次長、課長、指導主事、管理主事

キ 研修内容

- ㊦ 講 演  
授業と教師
- ① 講義・演習
  - 新任教員に期待するもの
  - 学校教育の基本内容
  - 教職員の服務と勤務
  - 学習指導、生徒指導の諸問題
  - 服務勤務上の諸問題

◇ 授業研修

- ア 目 的  
公立小・中学校の新任教員に対し、授業研究を通して、各教科等の指導力の向上を図る。

- イ 期間・会場
  - ㊦ 4月～6月 (1日間) 各教育事務所
  - ① 夏季休業中 (1日間) 同上
  - ㊦ 9月～11月 (2日間) 授業研修協力校
  - ㊦ 9月～11月 (5日間) 各勤務校
  - ㊦ 冬季休業中 (1日間) 各教育事務所

- ウ 参加人数  
昭和55年度公立小・中学校新任教員 474名

- エ 講 師
  - 教育事務所 所長、次長、指導主事
  - 授業研修協力校 校長、教員、教諭
  - 勤務校 校長、教頭、主任

オ 研修内容

- ㊦ 講義と演習
  - 学習指導計画の作成
  - 学習指導法と教材教具の活用
  - 教育評価の方法と実際
- ① 授業参観・授業分析
- ㊦ 授業実習